

2. 事業の概要と成果

(1) 上位目標	<p>深井戸掘削を通して水へのアクセスを向上することで、衛生環境を改善し安定的な食料確保に貢献する。</p> <p>(成果) 現在深井戸は掘削中であり、住民の水へのアクセス向上は達成されていないものの、30名の村落保健普及員に対する公衆衛生研修の結果、住民への啓発が進み衛生環境の改善に貢献している。また200名の女性へのサック農法研修と種子配布が完了し、各世帯でサック農法が実施され食料の確保に繋がっている。</p>
(2) 事業内容	<p>(ア) <u>安全な水へのアクセスの向上</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 深井戸の掘削、給水所の設置 <p>1基の深井戸をムインギ中央郡キボウロケーションに掘削し、24時間ポンプテストまで完了した。その他2つのロケーションに関しては水文地質学的調査によって定めた場所を掘削したものの、必要量の水を確保できなかつたため、再度調査を実施し、掘削を開始するところである。今月中に残り2つのロケーションにおいて井戸を掘削し、給水所の設置を完了させる予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水管理委員会設立と井戸維持管理研修 <p>深井戸を掘削したキボウロケーションにて、井戸の管理と修繕及び住民からの使用料の徴収を担当する水管理委員を15名、住民同士の推薦により選定した。その後、ADRA職員、郡水灌漑省職員により、井戸の稼働管理、警備方法、勘定計算の方法等の講習を5日間実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 井戸修繕技術担当者の研修 <p>各水管理委員会のメンバー3名に対し、井戸の継続的な利用を確保するために、故障があった場合の修理の方法に関する研修を3日間行った。</p> <p>(イ) <u>公衆衛生の改善</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 村落保健普及員の選定と公衆衛生に関する研修 <p>村落保健普及員を3つのロケーションから各10名、住民同士の協議により選定した。村落保健普及員に対し、公衆衛生局の指定する10日間の研修を実施した。現在は研修を受けた村落保健普及員が各世帯で実施する啓発活動をモニタリング中である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 井戸付近での公衆トイレと手洗い場の建設 <p>新規井戸1基および既存の井戸5基付近に公衆トイレを建設中である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 診療所の公衆トイレと手洗い場の建設 <p>診療所3か所におけるトイレ建設を開始した。手洗い場に関しては業者を選定し、今月中に契約を結び、設置作業を開始する予定である。</p> <p>(ウ) <u>食糧収穫量の改善</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性グループへの節水農法の訓練(200名) <p>郡農業省の推奨する節水農法の一つであるサック農法に関する研修を当該地域の女性200名(全20組のグループ)に対し実施した。各グループから2名、合計40名に対し、農業省の職員とともにサック</p>

	<p>農法に関する研修を4日間行った。研修を受けた各グループの2名はその後トレーナーとなり、グループの残り8名に知識と技能を伝達した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性グループへの種子配布（200名） <p>女性200名に対して、サック農法に適し、現地で消費需要の高い5種の野菜の種子を10gずつ配布した。残りの40gに関しては1か月毎同量を配布し、4か月以内に配布を終える予定である。</p>
(3) 達成された効果	<p>(ア) 安全な水へのアクセスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 1基の深井戸の掘削、給水所の設置 <p>(裨益者数) 0人 (成果) 1本の深井戸が掘削された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水管理委員会設立と井戸維持管理研修 <p>(裨益者数) 15人 (成果) 1つの水管理委員会が設立され、井戸管理研修を受講した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 井戸修繕担当者の研修 <p>(裨益者数) 3人 (成果) 3人が技術担当者として選定され、井戸修理研修を受講した。</p> <p>(イ) 公衆衛生の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 村落保健普及員の選定と公衆衛生に関する研修 <p>(裨益者数) 30人 (成果) 30人の村落保健普及員が公衆衛生に関する知識を学び、衛生啓発活動が行なわれている</p> <p>(ウ) 食糧収穫量の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性グループへの節水農法の研修 <p>(裨益者数) 200人 (成果) 選定した200人の女性がサック農法を学び、家庭で実践している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 女性グループへの種子配布（200名） <p>(裨益者数) 200人 (成果) 200人の女性が種子を受け取った。</p>
(4) 今後の見通し	<p>中間報告書を提出するまでに3基の深井戸の掘削を終了する予定であったが、水文地質学的調査によって定めた場所を掘削したところ、2か所では長期的に当該地域住民が使用し続けることのできる必要量の水が確保できなかったため掘削し直すこととし現在までに1基の深井戸掘削を完了したのみである。再度、同ロケーション内の違う場所にて水文地質学的調査を実施し、掘削を開始するところである。これによる裨益者の変更が生じないように、当該地域住民との話し合いをもって調査を実施し、掘削を行う。</p> <p>なお、当初の事業計画において、「安全な水へのアクセス向上」のための深井戸掘削、給水所の設置、水管理委員会設立と井戸維持管理研修、井戸修繕技術担当者の研修は9月に終了する予定であったため、今までの深井戸の掘削作業の遅れを給水所建設、配管工事等の作業スピードを上げることで事業全体の完了時期に影響を及ぼさないよう、進捗状況を十分に注意しながら事業を実施していきたい。</p>